

身高 Dream Project

キャリアセミナー

12月16日(水)にキャリアセミナーが開催されました。連携型中高一貫教育事業の一つである本事業は、本校の1年次生が「産業社会と人間」・「総合的な探究の時間」の授業での取り組みの成果を身延中学校・南部中学校の2年生に向けて発表するもので、一昨年度に開始され今回で3回目となります。今まで取り組んできたことについてさらに深く考えるとともに、プレゼンテーション能力を向上させる機会となっています。

キャリアセミナーの取り組みを通して、私〇〇ができるようになりました!

将来の夢についてしっかりと前向きに考えることができました。その夢の実現に向けて頑張りたいと思います。

中学生の気持ちを考えて話したり文章を読むだけでなく自分の言葉に直して伝えたりする力が身につきました。

司会者として、スムーズに会を進められ、全体を見てまわった時に会話が途絶えた時のサポートができました。

あまり自分から進んで話をしたり話を振ったりできなかったのが、自分から何かをするという課題を見つけることができました。

グループの人と協力して、1つの発表を作るには、分担をし、協力すればスムーズに進むということが分かりました。



総合学科発表会

2月6日(土)に身延町総合文化会館で総合学科発表会が行われました。総合的な探究の授業等で1年間取り組んできた探究活動をそれぞれの年次の代表者が発表しました。

生徒の感想

3年次 足立 光 [早川中学校出身]

高校3年間の中で、最初で最後の大舞台でした。私の発表は「進路変更」がキーワードで、その経緯や進路変更後の行動と思考をはっきりと表現できるよう、体を使って発表に臨みました。「足立光」らしさを出すことができるのか、緊張してうまくできるのか心配でしたが、88.7点は取れたと思います!高校生活の最後に、このような経験ができて本当に良かったです。進学してからも、「足立光」を表現していきたいです。

2年次 石原 康樹 [南部中学校出身]

今回初めて総合学科発表会の発表を経験しました。「伸ばしたい健康寿命」という課題について、仮説を立てて探究し、解決策の提案まで分かりやすくまとめることができましたと思います。聞いている人にしっかりと伝わるように抑揚をつけたり、はっきりと話したりすることを心がけました。大勢の前で話をするという事はとても緊張しましたが、良い経験になりました。

1年次 遠藤 夕 [身延中学校出身]

私は興味があった図書館司書の仕事について発表を行いました。コロナ禍ということもあり、司書の方にインタビューを行った際や総合学科発表会の当日も、様々な制限がありましたが、周囲の方々の協力もあり満足のいく発表にすることが出来ました。取り組みを通して、相手に伝えたいことをパワーポイントを使ってまとめること、自分の言葉で丁寧な話し方で発表することを学びました。これらの経験を次年度の学びにも活かしていきたいです。



コミュニティスクール

今年度より身延高校に学校運営協議会が設置され、県立学校コミュニティ・スクール第1号になりました。協議会は地域住民・保護者・学識経験者関係行政機関職員等で構成されており、授業参観・生徒との意見交換会・総合学科発表会見学等を含め3回実施され、学校経営方針の承認や生徒の活動に関して意見をいただきました。今後は今年度の活動を振り返り、情報公開に努めながら、今以上に『地域とともにある学校』を目指します。



速報! 女子用のスラックス登場!!



令和3年度から身延高校の制服に新たなスタイルが追加されます。より自分らしいスタイルを選べるようになりました。さらに、男子はサックス・ピンクのネクタイ2種類から、女子はサックス・ピンクのネクタイ、リボンの4種類から選べるようになりました。

SHINKO 身高VIEW

Vol.16
2021.February
MINOBU
HIGH SCHOOL

1年間の集大成号



「夢」に向かって 走りつづけよう



修学旅行 in 岐阜・石川・長野

～金沢で たあんと学んで
思い出作りしまいか～



※撮影の際のみマスクを外している写真もあります。

修学旅行委員会委員長 木村 ゆめ [身延中学校出身]

沖縄県から石川県へと目的地が大きく変わった修学旅行でしたが、十分に満足できた楽しい3日間でした。金沢での着物の体験は貴重な時間であり、加賀友禅の話を聞いて伝統的な文化を知ることができました。足を踏み入れたことのない場所へ行き、山梨県とは違う風情やその町の良さを肌で感じられて、新しい発見が多くありました。コロナ禍で制限がある中でしたが、楽しく安全に修学旅行を終えることができ、本当に良かったです。

修学旅行委員会副委員長 武藤 楓 [市川中学校出身]

例年とは異なる形での実施となり、戸惑うことも多くありましたが、その中でも多くのことを学ぶことができました。短い期間で必要な情報を集め、整理し、次につなげていくという力を身につけることができたと感じています。例年であれば、沖縄県に行くところですが、今年は北陸方面に行くことになり、沖縄県の文化とも山梨県の文化とも違う伝統工芸や歴史的建造物から刺激を受けました。例えば、加賀象嵌はかつて装剣具やあぶみなどに施され、どんな衝撃でも剥がれない強さがありました。この技術はこれから先も受け継がれるべき文化であり、今回の修学旅行ではそのことを学ぶ機会になりました。貴重な体験をこれからの学校生活につなげていきたいと思っています。

演劇部 第56回 関東高等学校演劇研究大会 優良賞受賞



1月30日(土)、31日(日)に映像審査による関東高等学校演劇研究大会が千葉県で行われました。

2年次 佐野 未侑 [身延中学校出身]
関東大会への出場が決まり、作品をさらに良くするための稽古をしました。台本の読み込みを深めて、新しい演出になった部分もありました。ビデオ収録を兼ねての壮行公演を身延文化会館で行った際は、多くの方に見に来ていただき、悔いのない発表ができました。大勢の方の応援、支えがあって活動できていることを改めて実感しました。大会は映像審査となり、現地での披露ができなかったのは残念でしたが、今までの活動を次に繋げて行きたいと思っています。

オンライン対談

青春とは!?

1月19日(火)に内山拓也監督(最新作「佐々木、イン、マイマイン」)とリモートによる対談を行いました。テーマは「青春」。私の青春は、緞帳が下りた瞬間の達成感です。



身高生、個人でも頑張っています。

国語科で取り組んだ作文において2名の生徒が入賞しました。

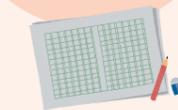
高校生選挙作文コンテスト 優秀賞

3年次 藤田 隼斗 [身延中学校出身]



私は選挙作文を書くにあたり、日本の選挙制度や年代別の投票率を調べ、真剣に選挙について考えるようになりました。そして、18歳になり、選挙権を持つようになり、責任ある行動を心掛けるようになりました。選挙を通して、自分の意見を述べるために、これから必ず投票に行きたいと思っています。

作文入賞



白い杖愛護作文 優秀賞

3年次 石丸 美海 [身延中学校出身]



今回の白い杖愛護作文では、過去の実体験から学んだことや盲目について知ったことから、今後、自身がどのように障がいを持つ人たちと関わっていきたくのかを中心に書きました。この作文を書くにあたって、盲目だけではなく、様々な障がいに関して自分なりに考え、向き合う機会となり良かったと思います。そのような中で、入賞し、私なりの想いを見てもらえたことをとても嬉しく思います。

大学入学共通テスト 激励会

今年度から始まった大学入学共通テストを本校の大学進学希望者が受験してきました。前日には学校で新型コロナウイルス感染症拡大に配慮し、激励会が行われました。今年はこの会場も受験生以外が入場できず、先生方の激励もできませんでしたが、生徒たちは2日間それぞれの目標に向けてベストを尽くしてきたと思います。

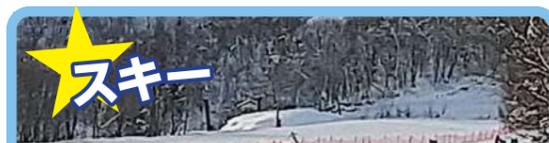


夢に向かって大きく羽ばたけ!

3年次生の進路決定状況

3年次生(73名)の進路決定状況です。(1月25日現在)

| | |
|------------|-----------|
| 【4年制大学】19名 | 【民間就職】13名 |
| 【短期大学】5名 | 【公務員】5名 |
| 【専門学校】22名 | |



関東大会出場権獲得・全国大会出場

3年次 望月 颯 [身延中学校出身]

第73回 山梨県高等学校総合体育大会 冬季スキー大会



男子大回転(GS)3位
男子回転(SL)4位